

旭窓

発行 大阪府立旭高等学校同窓会
 大阪市旭区高殿5-6-41
 発行人 上坂 一夫
 編集人 矢田千鶴子
 題 字 吉田 秀穂

50期生桑原さん多田さんの漫才コンビ

トット

THE SECOND 優勝



5月16日(土)、フジテレビ「THE SECOND」漫才トーナメントで、卒業生コンビのトットが優勝した。50期生の桑原雅人さんと多田智佑さんの2人である。

THE SECONDの出場資格は芸歴16年以上。今年のエントリー数は152組と過去最高だった。フックアウトステージには選考会を勝ち抜いたコンビとシード権を持ったコンビ計32組が進める。8組が16日放送のグループ対決の対戦方式で勝ち上がり優勝。第4代目王者になった。



多田智佑さん

桑原雅人さん

旭高校50期生の2人が卒業後そろって吉本総合芸能学院(NSC)大阪校27期に入塾した。一度解散するも、2009年トットとして再結成。コンビ名の由来は再結成した2月2日が「徹子の部屋」の放送記念日だったから。その後は、2011年の第32回ABCお笑いグランプリ審査員特別賞をはじめ、多くの賞を受賞する実力を有するコンビだ。2019年、東京進出。関西で見る機会が少なくなっていたが、「THE SECOND」では、彼らの本格派漫才を堪能することができた。

卒業後NSCにそろって入学

ボケとツツコミは出会ったときから

152年で同じクラスになる。初対面の時、多田が「雅人って、どんな字？」と聞くと、空に書いた桑原。さすがに「フットにかけや！」といったのが多田のツツコミははじめ。それから学食もいっしょ、アムムラに服を買いに行くのもいっしょといつもいっしょの2人だが、クラブ活動は桑原がサッカー部で多田がラグビー部と別々だった。2人の「初舞台」は、高校2年生の文化祭の後夜祭。前年の文化祭後夜祭で先輩が漫才をした。「やったらおもしろぞつ」とコンビを組んだ。後夜祭で受けたことで漫才が楽しくなり、月に1度は、学校の正面玄関前の大きなフェニックスの木の前で漫才をしていた。そのころから今に至るもツツコミ担当が多田で、ボケとネタづくり担当が桑原。NSCにも旭の先輩がいた。母校でもNSCでも先輩に触発されたという2人だ。



文化祭の後夜祭で「初舞台」

友だちコンビとつちやましがられたが、プロはき

文化祭の後夜祭で「初舞台」



受賞歴

- 2011年 第32回ABCお笑いグランプリ 審査員特別賞
- 2015年 第1回上方漫才協会大賞 トータルコーディネイト賞
- 2016年 第2回上方漫才協会大賞 文芸部門賞
- 2016年 第46回NHK上方漫才コンテスト 優秀賞
- 2016年 NHK新人お笑い大賞 大賞
- 2017年 第3回上方漫才協会大賞 大賞
- 2017年 第52回上方漫才大賞 新人賞
- 2026年 フジテレビ「THE SECOND ～漫才トーナメント～」2026「優勝



びしかった。文化祭とは違うとつちやまり解散した。だが2009年、プロとして友だちとして漫才をしたいと再結成した。16歳の時から今年25年、コンビ結成21年になる。6月にはTV取材で母校を凱旋訪問した。その時の様子は8月に放映された。

9月26日から「一路漫進」の全国ツアーがはじまった。大阪公演は11月19日だ。最後にこれからはと2人に聞くと「徹子の部屋にでたい！」だった。

(文中敬称略)

2026年度旭窓会総会案内

2026年度旭窓会総会を下記のとおり開催いたします。
 4期生の米寿・14期生の喜寿のお祝いをいたします。
 誘いあってご参加ください。

日時: 2026年11月15日(日)

総会 12:00～

懇親会 12:30～

会場: ホテルアゴーラ大阪守口
 (京阪電車守口市駅東口直結)

会費: 7,000円

ただし、2023年3月卒業以降は
 3,000円



旭窓 第54号 目次

- THE SECOND 優勝 トット・旭窓会総会のご案内・・・1
- 会長あいさつ・国際交流協議会・役員会・委員会報告・・・2
- 予決算報告・・・3
- 運営賛助金・寄付者芳名録・・・4
- 同期会・OB / OG会・・・5
- 学校長あいさつ・・・6
- 母校報告・進路状況・・・7
- 同期会・OB / OG会・・・8

出会って25年の50期生コンビ 母校75周年にTHE SECOND 優勝



旭窓会 会長
上坂 一夫
(17期)

旭窓会会長の上坂(こうさか)です。会員
のみな様、日ごろより同窓会活動にご理解・
ご協力を賜りありがとうございます。
今回の「旭窓」の表紙は、普通科50期生の
漫才コンビ「トット」の桑原さんと多田さん
が飾ってくれました。

5月の中旬、漫才トーナメントの「THE
SECOND」にトットが参戦、みんなで応
援を！と役員ラインから一報がありました。
同期生にも連絡を入れ、テレビに囁り
付いていると、あれよあれよと見ごとに優
勝！6月の役員会で表紙を飾ってもらおう
かと相談すると、即座に賛成の声が上が
りました。

彼らは今、東京在住です。帰阪時にインタ
ビューしたいと吉本興業にオファーしまし
た。優勝後の忙しいスケジュールの中、原稿
締切に合わせて組んでいただき、7月の取
材に同行しました。

表紙を飾るお二人のにこやかな表情を
カメラに収めるため、何か楽しい話はこの
彼らの誘いにつられ、私の高校時代のエピ
ソード「バトカー登校事件」を調子に乗って
披露してしまいました。私は加害者ではあ
りませんよ(笑)。

ほんとうに忙しい中、取材に応じてくだ
さったお二人には感謝です。これからも
トットを応援しましょう。

もちろん、劇場にも行きますよ。

母校の今後を託す梅田校長赴任

いっぽう、母校旭高校が創立以来初の定
員割れとなりました。入学者数320名に
対して4名足りませんでした。今後が危惧
される状況です。この重大な局面に、普通科
38期の梅田智己さんが校長先生として赴任
されてきました。心強かつ得難い存在で
す。

旭窓会情報 グループライン活用へ

さて近年、各学年では個々に作られてい
るLINEグループが増えていきます。その
LINEグループをベースに、同期会や
OB会情報の伝達の輪がより速くより広範
囲に広がるような仕組みができないものか
と思索しています。今年、昨年卒業した若い
会員の知恵をかりつつ検討し、実用化を図
りたいと考えます。でも強制的なものでは
ありません。LINEを利用していない
方には従来通りの方法で情報をお伝えいた
します。ご安心ください。

旭窓会運営費 経費節減で改善

最後に、昨年ご報告した旭窓会の財政状
況についての現状報告です。ここ数年、年
会費・運営賛助金の伸び悩み、郵便料金や総
会開催経費・諸経費の高騰で財政難に直面

し、早晚旭窓会運営が困難になるものと
伝えしていました。

ホームページのリニューアルや新卒生の
茶話会等大規模な支出が一段落しました。

25年度は懇親会の中止と母校75周年記念
事業の見直しなど、経費の削減に努めた結
果、改善の方向に向かいつつあります。厳し
い財政状況に変わりはありませんが、一年
間お休みした懇親会は復活します。旭高校
創立75周年記念は規模を縮小してでも何ら
かのお祝いをしたいものと考えています。

旭窓会運営は、新規入会費と年会費と運
営賛助金で成り立っています。みな様のお
力添えのほどよろしくお願いいたします。

海外研修付添補助など支援 国際交流協議会

5月25日、2026年度国際交流協議会
が開かれました。同協議会は、学校・育友会・
校友会と旭窓会が毎年、旭高校の国際交流
を深めるために開催しているものです。

特に本年は、アデレード校との交流20周
年記念の年にあたることから同協議会は、
海外研修付添教員経費助成・行事参加者交
流費・国際交流関連機器購入などに支援す
ることを決めました。

国際交流

アデレード校20周年記念式典

母校は同協議会の支援で、国際交流と語
学研修をおこなっています。今年度は、語学
研修にオーストラリアへ7月18日から8月
の3日に行きましたが、イギリスでの研修
は催行人数に満たず中止になりました。

9月23日には、オーストラリアのアデ
レード校交流20周年記念式典がおこなわれ

ました。それに伴い、9月23日から30日にア
デレード校から生徒19名教員2名が来校
し、記念式典に参加し、在校生との交流を深
めました。

記念式典開催に大きな力を得たのがふる
さと納税です。大阪府のガバメントクラウ
ドファンディングで、母校を指定してい
ただきました。

収支改善したが今後も運営賛助金を 役員会

役員会では、2024年から財政悪化の
兆しがあり、昨年から旭窓会の財政状況の
改善に取り組んできました。

本会の収入は、新卒生の入会金と年会費・
運営賛助金が主な収入です。ところが運営
賛助金は2022年をピークに減少が続い
ていました。支出は、大きく分けて旭窓会の
運営・同窓生支援・母校生徒会含む支援の
3つです。これらの支出に加え、単年度支出
が膨らみ、2021年度から2024年
度までの単年度赤字を定期預金で補填して
きました。しかし、ホームページリニューア
ル・コロナ禍対応の茶話会を終えたこと、懇
親会を中止したこと、母校75周年記念事業
規模の大幅な縮小など、経費の見直しをお
こなった結果、収支の改善が見られました。
今後は「入り」を図る。として、運営賛助金
の減少対策に振込用紙の改善をおこないま
す。引き続き、会員各位のご理解とご協力を
お願いいたします。

7月4日委員会、収支改善報告をおこ
ないました。2026年度予算では、凍結
していた懇親会の予算も復活。郵送費の値
上げ、ホルムズ海峡封鎖による資材不足で
の物価高騰の影響は続きますが、母校支援・

同窓生支援は引き続きいたします。母校支援は、学校の要望で来客用スリッパと保管容器を購入しました。



一致団結して旭を盛りあげよう 梅田校長あいさつ

委員会

7月4日、2026年度の委員会を開催しました。会長あいさつ・梅田校長のあいさつの後、総会議案の審議と監査報告がありました。

38期生でもある梅田校長は、講師として吹奏楽部の指導にあたっていたこと、当時東京大会に出場するため資金援助をしてもらったことなど、思い出を交えながら、現在旭高校には、2031年に予定されている校舎の建て替え・学科の再編・定員割れの3つの課題がある。課題解決のため広報活動にも力を入れ、一致団結して旭を盛り上げ、人気を取り戻したいとあいさつ。

会長から、緊縮財政下での事業報告と予算、2026年度事業計画を説明しました。懇親会の復活と母校創立75周年記念事業の持ち方を、また旭窓会活動の活性化では、LINEの活用の模索などを提案し、総会議案として承認されました。

委員からは、旭窓会や母校への財政支援方法(寄付や広告等)についてやLINEの使用実態などの発言がありました。

旭窓会運営賛助金 協力をお願い

旭窓会は、入会金と年会費と運営賛助金の3つの収入で運営しています。財務状況が改善しましたが、引き続き、会友の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

運営賛助金は、本誌に同封の専用の振込用紙を使うと簡単に送金できます。

島口直大

もつと次の旭へ 新たな一歩を踏み出す機会の七十五周年



校長
梅田 智己

このたび、第二十一代校長として四月に着任いたしました梅田智己と申します。

旭窓会の皆さまには、日ごろより母校の教育活動に温かいご理解とご支援を賜り、また後輩たちをさまざまな形で励まし支えていただいておりますことに、心よりお礼申し上げます。本校が今日まで地域から信頼され、多くの卒業生が各方面で活躍されているのも、旭窓会の皆さまの変わらぬご支援の賜物であり、深く感謝しております。

私は本校三十八期の卒業生です。卒業後も講師や部活動の指導者として約九年間、本校に関わってまいりました。そのような母校へ校長として戻ることになるうちは思いもよらず、突然の異動の知らせには私自身も大変驚きました。しかし同時に、母校の発展に貢献できることを大きな喜びと感じ、身の引き締まる思いで新年度を迎えました。

元氣と笑顔で 真摯に取り組む生徒たち

今年度は三百十六名の新入生を迎え、総勢九百三十四名で新たなスタートを切りました。着任以来、生徒たちと接する中で強く感じているのは、その穏やかで落ち着いた校風です。授業には真摯な姿勢で取り組み、先生方の話にしっかりと耳を傾ける一方、本校らしい明るさや活気にもあふれ、校内には元氣なあいさつや笑顔が広がっています。落ち着きと活力を兼ね備えた生徒たちの姿に、本校のよき校風を実感しています。

五月末には体育祭を開催しました。限られた準備期間の中、生徒たちは学業や部活動と両立しながら工夫を重ね、本番に臨みました。中でも応援団の演舞は完成度が高く、多くの観客を魅了しました。各競技でも最後まで全力で挑み、仲間を励まし合う姿が随所に見られました。また、本校の伝統である



フォークダンスも変わることなく受け継がれ、会場は終始笑顔と拍手に包まれました。

こうした日々の「元氣」と「笑顔」の根底には、同窓生の皆さまが長年にわたり築き上げてこられた伝統と文化があります。生徒を取り巻く環境や価値観は時代とともに変化していますが、人を思いやり、仲間と力を合わせ、何ごとにも真摯に取り組む姿勢は、今も変わることなく受け継がれている本校の大切な財産です。

新たな価値を創造し 多くの中学生が選ぶ学校へ

一方で、公立高校を取り巻く環境は大きな転換期を迎えています。少子化の進行に加え、私立高校授業料無償化の拡充などにより、公立高校全体が厳しい状況に置かれています。これまで比較的高い人気を維持してきた本校も例外ではなく、昨年度末の選抜ではわずかではありませんが定員を満たすことができませんでした。この現実を真摯に受け止め、公立高校としての魅力を改めて見つめ直し、新たな価値を創造していくことが求められています。特にこれからの数年間は本校の将来を左右する極めて重要な時期であると考えています。

今年は創立七十五周年という節目の

年でもあります。この節目を本校が未来へ向けて新たな一歩を踏み出す機会と捉え、これまで培ってきた伝統を大切に受け継ぎながら、新しい時代にふさわしい学校づくりを進めてまいります。そのためにも、生徒一人ひとりが充実した学校生活を送り、満足感を得られる教育活動を推進するとともに、本校ならではの特色や魅力を積極的に発信し、より多くの中学生に選ばれる学校をめざしてまいります。



私にとって本校は、単に校長として勤務する学校ではありません。かけがえない仲間と青春時代を過ごした母校です。また卒業後も大切な後輩たちを始めとして、多くの素敵な出会いと経験を与えてくれた特別な学校です。その母校の光ががやく未来に向けて心を尽くすことが、今の私に課せられた最大の使命ととらえています。

今後とも、旭窓会の皆さまの変わらぬご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

在校生の活躍 2026

体育祭

5月29日(金)、第75回体育祭を開催しました。応援合戦では一所懸命練習した4団がパフォーマンスを披露。棒引き・玉入れ・クラブ対抗リレー・団対抗リレー・フオークダンスと今年の新競技の大玉リレーなどで、とても盛り上がった体育祭でした。

5月29日(金)、第75回体育祭を開催しました。応援合戦では一所懸命練習した4団がパフォーマンスを披露。棒引き・玉入れ・クラブ対抗リレー・団対抗リレー・フオークダンスと今年の新競技の大玉リレーなどで、とても盛り上がった体育祭でした。



修学旅行

普通科73期国際文化科4期

2025年10月19日から22日の3泊4日で台湾に行ってきました。

1日目は関西国際空港から2団に分かれて出発。オンライン入国カードや自動荷物預け入れなど何とかクリアして現地に到着しました。

最初は士林夜市を散策しました。あいにくの雨でしたが、屋根のある部分や地下のフードコートなどを見て回り、現地の雰囲気を楽しみました。



2日目は、松山高級工農職業学校を訪問。熱烈的な歓迎を受けて歓迎会では、両校校長あいさつと互いの学校を紹介。ソーラン節を披露して記念撮影後体験授業に参加しました。コミュニケーション

熱烈的な歓迎を受けて歓迎会では、両校校長あいさつと互いの学校を紹介。ソーラン節を披露して記念撮影後体験授業に参加しました。コミュニケーション



遠足2026

1年生は学年全体がバスで和歌山黒潮市場へ。入学間もなく、それぞれの班でバーベキューを楽しみながら交流しました。その後海南市総合体育館に移動し、体育祭の学年種目の大縄飛びを練習しました。

2年生は京都の散策です。二条城・岡崎公園・京都国際マンガミュージアム3か所に分散して集合。その後各クラスでグループに分かれ、チェックポイントを經由しながら散策。京都の文化に触れながら、食べ歩きをする中で、クラスの親睦を深めました。

3年生は4クラスが京都水族館・京都散策。残る3クラスは、摂津峡「三好の里」バーベキューガーデンと大泉緑地・大蔵海岸とクラスごとのバーベキュー遠足でした。各クラスとも、初夏を思わせる晴天の下で遠足を楽しみました。

部活動

放送部が全国大会出場決定！第73回NHK杯全国高校放送コンテスト(7/20〜23)の創作ラジオ部門に出場し、準々決勝まで進みました。出場に際しては同窓会から奨励金を贈呈しました。

大学合格合計

835名

2026年度入試

合格状況 (現役・既卒合計延べ人数)

国公立大学	
大阪公立大学	2
大阪教育大学	1
京都教育大学	1
和歌山大学	1
琉球大学	1
弘前大学	1
都留文科大学	1
文科省以外が管轄の国公立大学	
防衛大学校	1

私立大学 (現役: 799 既卒: 36)			
関西	61	大和	24
関西学院	6	関西外国語	42
同志社	19	京都外国語	12
立命館	7	大阪工業	21
京都産業	3	大阪体育	2
近畿	109	四天王寺	6
甲南	10	京都女子	6
龍谷	79	同志社女子	6
摂南	103	武庫川女子	12
神戸学院	5	神戸女学院	1
追手門学院	89	甲南女子	3
桃山学院	16	大阪歯科	5
大阪経済	32	森ノ宮医療	11

主な短期大学・専門学校・看護専門学校	
関西外国語大短期大学部	大阪済生会野江看護専門学校
大和大学白鳳短期大学	大阪歯科衛生士学校
四條畷学園大学短期大学部	大原簿記専門学校
近畿大学短期大学部	大阪医療スポーツ専門学校
大阪常盤大学短期大学部	辻調理師専門学校
大阪医療センター付属看護学校	関西経理専門学校
大阪警察病院看護専門学校	駿台観光&外語ビジネスカレッジ大阪
松下看護専門学校	修成建設専門学校

※その他 合格者のいる大学があります。

同 期 会 ・ O B / O G 会

11期同期会

2026年6月21日、ホテル京阪京橋グランドで開催。男性20名女性12名計32名が出席。

80歳という人生の節目を迎えた仲間が、懐かしい高校時代の思い出話に花を咲かせ、和やかで楽しいひとときを過ごしました。会話が始めれば、たちまち高校生のように戻ったような笑顔



が広がり、恩師や友人との思い出、卒業後に歩んできた人生を語り合いました。あらためて同期の絆の深さを感じた一日でした。

年齢を重ねるにつれ、互いの健康を気遣う言葉も増え、「来年も元気な姿で再会しよう」と約束し、再会を楽しみに散会。

これからも第11期生同期会が、旧交を温め、互いに励まし合える大切な場であり続けることを願っています。

第11期生同期会幹事一同

20期古希記念同期会

2025年11月3日、ホテルロイヤルクラシック大阪で83名が参加して開催。10年ぶりの再会で、青春時代の思い出を語ったり、近況を報告しあったりして楽しいひとときを過ごしまし

13期喜寿同期会

2025年11月21日、道頓堀ホテル



た。ひとり30秒スピーチでは、リタイア後の趣味やボランティアで活躍している人、まだまだ現役で働いている人があり、それぞれ輝いて人生を謳歌していました。

20期 高野由起夫



で開業準備の卒業生DVD参加者の「紙芝居」の骨が「出た」社交ダンス・自衛官として

24期同期会

の近況報告などで、大いに盛り上がりました。ただ、参加者が28人と少なかったのが残念でした。「旭窓」とHPの告知だけで、周知に無理がありました。皆さまにお詫びいたします。

13期 三上 周一



2026年3月21日、24期同期会を14年ぶりに、中央公会堂DRAWING HOUSE OF NAKANOSHIMAで開催しました。遠くはインドネシアからも駆けつけ総勢77名が参加しました。懐かし

絶えない盛況振りで日常を離れ高校生に戻ったような時間となりました。

24期 播磨 稔

同期会のお知らせ

7期同期会

- ◇日時 2027年3月7日
- ◇会場 ホテルアゴーラ大阪守口
- ◇会費 1万円

幹事 中島 宏

31期還暦同期会

- ◇日時 2027年5月2日
- ◇会場 道頓堀ホテル
- ◇会費 8,000円
- ◇詳細 ハガキと旭窓会ホームページで案内

幹事 村井 昭

30期還暦を祝う同期会



2025年11月15日、フルナンバ道頓堀店で開催。なるべく多くの同期生と還暦を祝おうと旭窓会の協力を得て、初めて案内はがきを郵送し、開催にこぎつけました。

30期 奥村 一郎